

溪和会江別病院 令和2年度病院指標

3. 初発の5大癌のUICC病気分類別並びに再発患者数

	初発					再発	病期分類基準	版数
	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	不明			
胃癌	20	-	14	16	16	10	1	7、8
大腸癌	12	32	23	39	12	18	1	7、8
乳癌	-	-	-	-	-	-	1	8
肺癌	-	-	-	35	-	10	1	7、8
肝癌	-	-	-	-	-	-	1	6、7、8

<解説>

5大癌(胃がん、大腸がん、乳がん、肺がん、肝がん)について令和2年度中に退院した初発、再発の延べ患者数を掲載しています。

患者数としては、大腸がんの患者さんが最も多く、次いで肺がん、胃がんとなっています。

治療ガイドラインに則して、手術、抗がん剤(分子標的薬)、放射線治療等を組み合わせた集学的治療を行っています。

抗がん剤治療にあたり、悪性腫瘍遺伝子検査を行い、最も効果的な抗がん剤を選択し治療を行っています。